

東北大学病院 診療技術部検査部門に勤務されている S さん、M さん、微生物検査部門に勤務されている H さんの 3 名にインタビューをさせていただきました。

インタビュー内容は以下の順に記載しています。

- 1.臨床検査技師の仕事、病院における役割
- 2.臨床検査技師を目指したきっかけ
- 3.臨床検査技師として働いていて感じるやりがい
- 4.受験生へのメッセージ

検査が「当たり前」ではない (S さん 診療技術部検査部門)

1.日常業務としては、(1)患者さんの採血(2)検査(3)結果解釈(4)報告および追加検査提案です。(1)(2)については正確さと迅速さ、(3)については緊急対応(患者さんの生命危機)(4)については医師とのディスカッションを大切にしています。病院における役割はこれらを適切に実施・継続することであると考えています。加えて、医療が変化すれば検査も変化するため、常にある最新の知見(新規検査項目・治療・薬剤など)を収集し、臨床側が必要としている検査体制を構築することが重要と考えています。

2.漠然とした「医療に携わりたい」という思いがきっかけです。

3.病院を受診し検査が受けられることは「当たり前」のようですが、震災後や新型コロナウイルス検査のように検査が「当たり前」ではなくなる状況を経験したことで、医療には検査が必須であると再確認しました。

4.新型コロナウイルス影響下に、医療系進学を志した皆さんはとても頼もしい存在です。いつか、一緒に仕事ができる日を楽しみにしております。

自分が行った検査が臨床医や患者さんに貢献できる (M さん 診療技術部検査部門)

1.医師の指示に従い、患者さんから採血を実施したり、肝機能などの生化学検査、白血球数などの血液検査、感染症などの微生物検査、心電図などの生理検査、がん細胞の検査を行う病理検査など、様々な検査を行います。最近では新型コロナウイルス感染症における PCR 検査や「がん」などの遺伝子・染色体検査も担っています。病院においては、24 時間体制で臨床検査を実施し、幅広い専門知識や検査技術とともに、臨床(医師など)に対し正確・迅速な検査結果を提供しています。

2 中学生の時に叔母が胆管癌になり、手術を受けたことがきっかけで医療の道を志すように

なりました。もともとは医師になりたいと思ってましたが断念し(学力的なもの...)、でもやはり医療に携わりたいと考え、がん細胞や血液検査など“病態”や“病気の原因”に近く携われる臨床検査に興味を持ち、志望しました。

3 自分が行った検査の結果が病気の診断や薬の適応判断などに用いられ、臨床医や患者さんに貢献できたときにやりがいを感じます。また、研究活動を行うこともできるので、アカデミックな知識・技術を習得することもできます。

4 現在の医療は医師や看護師、薬剤師だけでなく臨床検査技師といったコメディカルの存在が必要不可欠となっています。医療系大学・学部への進学は大変なことも多いですが、皆さんも臨床検査技師として医療に貢献してみませんか?受験頑張ってください!

目には見えにくい治療に貢献できる (Hさん 微生物検査部門)

1.臨床検査技師とは病院内の縁の下力持ち的な存在だと考えています。患者さんの目の届かない検査室で患者さんの検体から体の異常をいち早く見つけ出し、それらの検査結果をもとに医者が治療を行ったり、看護師が看護をしたりなど病院内ではなくてはならない存在です。

2.家族や親戚に医療関係の人間が多かったことから、昔から医療職に興味自体は持っていました。その中で臨床検査技師に興味を持ったのは高校時代です。同じ部活に臨床検査技師を目指す先輩がいて、その人の話を聞いてこの仕事のことを知りました。東北大学の保健学科に進学後、修士課程まで進学して一般企業への就職という選択肢もありましたが、臨床検査技師の方が自分の能力や学んできたことを活かせると考えこの仕事を選びました。

3.自分の出した結果が患者さんの治療に役立ったとわかった時にやりがいを感じます。私の所属する微生物検査室では患者さんの感染症の有無やそれらの原因微生物について調べます。治療方針や抗菌薬の決定、さらには病院の感染管理にまで関わる重要な検査です。自分の出した結果を元に抗菌薬が投与され、患者さんの病態が改善していく様子をカルテ上で確認すると、苦勞して検査をしたかいがあったんだと感じます。患者さんの前に立たない分、目には見えにくいですが、治療に大きく貢献できるという点でやりがいの多い仕事だと思います。

4.新型コロナウイルスの影響で満足に授業が受けられなかったり、多くの学校行事が中止になったりなど大変な日々が続いているかと思います。我々臨床検査技師はそんな皆様にいち早く普通の日常が戻るようにと日々最前線で新型コロナウイルスと戦っています。皆様が学

校生活を楽しめる日常が早く戻ってくるのを願うと同時に、今後またこのようなパンデミックが起こった際には皆様が我々と共に戦う仲間となっていることを願っております。

いかがでしょうか。検査専攻の卒業後にはさまざまな進路を選択できますが、臨床検査技師という仕事、病院勤務について興味をもっていただけると嬉しく思います。